

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日の記念日は、太陽のような明るい笑顔で過ごせば、パッピーな気分になれることから「ハッ(8)ピーサンシャイン(30)」。一人一人が持つ笑顔で過ごす

ここでどんな楽しい一日と出合えるのだろうか。明日で8月も終わり、今年もあと4カ月。年齢を重ねるにつれて、一年の時間があっというまに過ぎてしまう。

田植え時期には、水不足となり田植えを諦めた状況も生じた稲作だが、全国的なコメ不足の中、今年のコメの収穫への期待感を強く感じる。無事収穫が終わり心満ちた気持ちで、大みそかや新年を迎えたいものだ。

28日にはパリパリリンピックが開幕した。東京パラリンピックで国際パラリンピック委員会のアンドリュー・

パーソンズ会長が発言した「障がい者は4年に一度の大会のために存在しているのではない。あなたの隣で、毎日暮らしている」との言葉が印象深かった。

神戸新聞のコラム正調調さんが伝えた、先

パラリンピック出場者に温かな声援を届けよう

天性の脳性まひがある神戸在住の佐藤栄男さんの障がい者が自立するための「身体4原則」の「食べる・排泄する・風呂に入る・着替える」。この4つの行為を一人でできるかどうかで「人」が

「人」でいられるかが決まると。介護・介助状況に陥った人たちも同じ気持ちに違いはない。国内外で日本選手の大活躍に心躍らされることも多いが、パラリンピックに参加している選手の方々に

成績にこだわらない温かい声援を送りたい。野菜直売場も夏野菜の出番が減り秋野菜のシーズンだ。夏・秋野菜の出荷が重なるため出荷場所の確保に野菜直売場の活気も盛り上がる。白馬では栽培が

極端に少ないリンゴも「私も地場産」と天町関係の皆さんの積極的な出荷で大北地域の魅力を情報発信している。地域連携の魅力発信の展開を今後も期待していきたい。白馬でもアドウ栽培に取り組んでいるとの情報も聞こえてきて今後の果樹栽培が楽しみです。

キュウリの漢字表記で使われる胡瓜の「胡」は西城民族のこと、漢の時代、シルクロードを通じて西方から中国に入ってきた歴史をその名にとどめている。原産地はヒマラヤ山脈の南麓だ。貝原益軒の「菜譜」には



「是瓜類の下品也。味よからず」とあるが、現代のおいしいキュウリには多くの人の努力があったはずだ。温暖化が進む中、持続可

能な作物の改良には最善の取り組みを期待したい。
(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)

一日花「芙蓉(ふよう)」暑さにも排気ガスにも強く今年も綺麗な花を咲かせている